## 食品コース3年生





との交流及び共同学習

6月22日(木)、高等学校・特別支援学校の交流及び共同学習推進事業として、近隣である大垣養老高等学校へ行き、地元の食材を使った菓子製造・開発に向けて意見交流をしました。始めに、趣味や食品コースの意気込みや目標などを含めた自己紹介をし、それぞれ特色のある学校紹介をしました。また、大垣養老高等学校の校内を見学させていただき、食品成分の分析や微生物の研究など、より専門的な学習をしていることを知り、奥が深い教科だということを実感しました。意見交流では、大垣養老高等学校の実習で作った製品をどのように活用していくのか、地元の食材はどんなものがあるのかなど、事前に調べたことを和気藹々と交流しました。今後は試作をしたりWEBで意見交流をしたりしながら共同開発に向けた取組が進んでいきます。どんなものが開発されるのか、今からとても楽しみです。











